

キャラクター名
忽那 宇宙

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ブラックドッグ		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	オプショナル ノイマン					
覚醒	渴望	衝動	年齢	16	性別	女
出自	安定した家庭	経験	UGNへの畏怖	邂逅	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	5	1	0			6	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	1	0	0			1	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	4		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:UGN(コネ)UG(幹部)	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
コネ+マルチヴァリア	白兵	6r+1	8	27		相手のガード値を5して算出
↑100%版	白兵	9r	7	36		↑バリクラで防御無視

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			

所持品	
思い出の一品	
アームブレード	
コネ:UGN幹部	

合計装甲: 1 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
戦闘用人格	P	N		
UGN	P 尽力	N 恐怖		
"ピサイド"	P 信頼	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
クイックダッシュ	2	4	セットアップ	至近	-	自動成功	-	
効果: 戦闘移動する。シナリオ4回。								
コネ:ノイマン	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C-Iv(下限7)								
マルチウェポン	1	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 武器二つを足して攻撃。								
ヴァリアブルウェポン	1	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 所持してる武器Iv個の攻撃力を追加								
バリアクラッカー	2	4	メジャー	武器	-	対決	80↑	
効果: ガード、装甲値無視。シナリオ4回								
復讐の刃	2	6	オート	至近	単体	対決	-	
効果: リアクション放棄でC-Iv白兵攻撃。								
ハードワイヤード	4	-	常時	至近	-	自動成功	-	
効果: 専用アイテムをIv個取得。								
代謝制御	★	-	常時	至近	自身	-	-	
効果: 代謝機能を完全に制御できる。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

忽那 宇宙 (くつな かなた)
 戦闘用人格"ピサイド"を持つUGNチルドレン。
 幼少の頃は一般的な家庭で過ごしていたが、ある日家族共々レネゲイド事件に巻き込まれ暴走するジャームの手によって両親を失う。自身も殺されそうになったが死にたくない思いからオーヴァードに覚醒。そのままジャームと交戦し勝利するが自身も両手両足を欠損する重傷を負い瀕死の状態に。その後連れてきたUGNによって保護されることになる。
 現在はUGNとして活動中。コードネームは"旅路の終幕"(エンドロール)。これは彼女の周りで様々な理由で事件が頻発し、事件のたびに誰かが亡くなるが多いため敵味方問わず呼ばれるようになった。丸く言ってはいるが要するに死神扱いである。
 戦闘スタイルは手足に仕込んだ武器を使った白兵型。回避や防御を行わず少しでも早く敵を倒すスタイル。この戦い方のせいでよく教官に怒られているが本人は気にしていない。
 学生としてはオーヴァードということもあり成績優秀で運動神経抜群だが前述の理由からあまり人と関わりたがらない。
 手足は義手義足だが特殊な加工がされており戦闘中以外はそうと気づきにくいようになっている。

UGNに対しては自身を保護してくれたことと居場所をくれたためUGNのためにがんばりたいと思っているが、オーヴァードの隠蔽のためにたくさんの事実が捻じ曲げられるところを見てきたため恐怖心をいだいていおりここにいてもいいのだろうかとも考えている。
 ピサイドに対しては自身に能力や戦いを教えてくれ時には共に戦ってくれるため絶大な信頼をおいているが、いつの日かなくなってしまう事と、いつか自身の全てを奪取られるのではないかと不安をいだいている。